


ふらっとニュース

No,46 2024年11月号 

発行

社会福祉法人つながり
児童発達支援・放課後等デイサービスふらっと
〒569-0814 大阪府高槻市富田町2丁目11-22

<TEL> 072-668-2781
<FAX> 072-668-2785
<E-MAIL> tsunagari.flat@gmail.com
<HP> <http://www.tsunagari.info>

肌に触れる風もだんだんと冷たくなり、晩秋の気配が感じられるようになりました。昼夜の寒暖の差もだんだんと大きくなり、体調の変化が見られやすい時期です。子どもたちの健康管理に気を付けていきたいと思えます。

さて、先月は1か月間、新個別支援計画書の作成に向けた、モニタリング面談を行いました。保護者の皆様、お忙しい中お時間をいただきありがとうございました。今後も子どもたちの様子や変化に気を配りつつ、楽しく過ごしていただけるように考えていきたいと思えます！

10月工作活動の様子

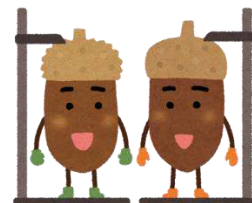
<持ち帰り工作①>

キノコやどんぐり、ミノムシの秋の縫い物の作品に挑戦しました！

夏休み期間の終盤から取り掛かり、基礎の玉結びや玉止め等、じっくり時間をかけて丁寧に取り組むことを意識してもらいながら、完成まで頑張りました♪

キノコたちの目は玉止めをする要領でつけてもらい、顔がどんどん出来上がってくると「うわぁ!」「かわいい」と子どもたちも喜んでおられました。

作品が出来上がるまでの準備、工程にはこれほどの時間がかかることや、物づくりの達成感、楽しさを感じながら知ってもらえていたらいいなと思えます。



<持ち帰り工作②>

10月の壁画工作でも作成した、紙コップのカボチャやモンスター、オバケ、コウモリを持ち帰り用にも作成しました！また、1人1つずつ毛糸を何十周も巻いてホウキも作成しました。

それぞれ目等の細かいパーツの貼り付けや、見本を見ながら口やほっぺをペンで描いてもらいました。また、オバケはユラユラ揺れるようにペーパーをちぎってもらいました。力が強いとちぎった部分が取れてしまうので、「ゆっくり」「優しく」と声をかけながら、指先の力加減を意識出来るように練習しました。



<壁画工作>

11月の壁画のテーマは「秋の木々の中のハリネズミ」です。

キッチンペーパーを黄色や緑色のインクで染め、紅葉をイメージしました。1枚ずつインクをつけてキッチンペーパーをめくる作業は、中々根気強い作業でしたが頑張ってくれました。

また、花紙を1枚ずつめくったり、毛糸を巻いたりしてハリネズミのとげとげの部分をイメージし、作成しました。イガ栗は、印をつけた部分に細く切った紙を1枚ずつつけていってもらいました。色々な工程がある物を、子どもたちそれぞれが出来ることに取り組んでいただいています！



ミニ情報👍😊

ハリネズミの特徴的な背中を覆う針の部分、これは外敵から身を守るために毛が針のように太く硬くなったものです。自分の身に危険が迫ると、背中の筋肉を収縮し丸まることにより、全体を針で防御できるのだそうです。

また、栗を覆っているイガイガは、色々な虫からの攻撃を守るためだそうです。

*11月30日(土)、12月1日(日)の午前10時～午後3時まで、高槻市立学習生涯センター1階展示ホールにて、「第43回福祉展」が開催されます。体験コーナーや事業所物品販売、人形劇等が行われ、ふらっとも11月30日(土)のみ出展予定です😊